ナラ枯れかも!! 情報提供にご協力ください

北海道において、令和5年にナラ枯れ被害が初めて確認されました。 「ナラ枯れ」対策は、被害拡大前の初期対応が重要であることから、ナラ類の被 害に関する情報提供をお願いします。

ナラ枯れとは

カシノナガキクイムシ(以下「カシナガ」という)が持ち運ぶ病原菌(以下「ナ ラ菌」という)により、ミズナラやカシワなどのナラ類が枯死する伝染病です。



▲青森県の被害地(赤く枯れる)



▲カシノナガキクイムシ(左:オス 右:メス)

ナラ枯れの仕組み

6~8月

枯れたナラからカシナガの 新成虫が飛び出していく。



6~8月 カシナガが健全なナラに飛来 し幹に侵入する。



8~9月

ナラ菌の作用により、導管が 目詰まりし、通水障害が起きる。 この結果、しおれ始め、1~2 週間で急激に枯れる。



7~8月

集合フェロモンにより多数のカシナ ガが集中的に幹に侵入し、産卵する。 このとき、ナラ枯れの原因となる病 原菌のナラ菌を持ち込む。

北海道で被害発生の可能性がある樹種

ミズナラ、カシワ、コナラ

※大径木の多い森林で発生することが多く、特にミズナラで被害が激甚となりやすい。

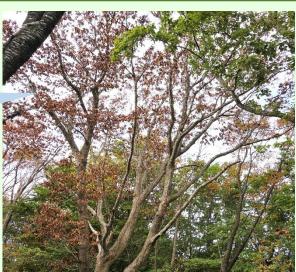
ナラ枯れの見分け方

8~9月に葉が赤褐色に変色し、枯れる(大径木に多い)

幹の根元にフラス(木くずと虫糞が混じった粉状のもの)が堆積している



幹に直径1.5mm〜2.0mmの孔が多 数ある





ナラ枯れ被害木を放置すると、翌年にそこから大量のカシナガの 新成虫が飛び出し、周囲のナラを枯らすおそれがあります。

ナラ枯れを発見したら

ナラ枯れの疑いのある木を見かけたら、下記までご連絡をお願いします。

渡島総合振興局産業振興部林務課 TEL:0138-47-9472

渡島総合振興局西部森林室普及課 TEL:0139-42-2014

渡島総合振興局東部森林室普及課 TEL:0138-83-7302

<写真提供元:北海道立総合研究機構森林研究本部林業試験場> 発行:令和5年10月 北海道水産林務部林務局森林整備課